

Local Area News

食品の品質・安全衛生を高める

群馬デリカ食品(協)

群馬デリカ食品協同組合（江原寛 理事長、組合員6人）では、11月27日、前橋市・群馬県勤労福祉センターにおいて、品質管理・安全衛生管理講習会を開催した。講師は、(有) システム・インターネット ショーン代表取締役の金谷孝氏。テーマは、「食品企業の品質・安全衛生管理」。

金谷氏は、「食品製造業は消費者の満足のため、衛生的に優れた製品を生産・流通することを第一に考えなくてはならない」とした上



で、「そのための方法として、食品衛生法などの関連法令・通知を遵守しつつ、一般的衛生管理プログラムとしてのPRP（前提条件プログラム）やHACCP（ハザード要因分析に基づく必須管理点）、ISO22000（食品安全マネジメントシステム）などの導入が挙げられる」と説明した。

そして、各プログラム、システムについて解説した後、「PRP、HACCPなどいずれも、経営者がトップダウンで方針を決め、全従業員が自分の仕事を把握し、見直していくことが重要である。経営者は、PRP、HACCPを基

本に、自社に足りないものをISO22000やISO9001で補強し、他企業よりも一歩進んだ企業戦略の一環として是非、魅力ある製品を実現してもらいたい」と結んだ。

冬の節電・省エネ策を学ぶ

ぐんまエコアクション21倶楽部

ぐんまエコアクション21倶楽部（林整会長、会員97社）では、12月6日、前橋市・群馬産業技術センターにおいて、環境経営セミナーを開催した。

当日は、カーボンバンク(株)代表取締役の中村豪氏を講師に招き、「冬の節電・省エネ策のポイント及び環境関連の補助金・助成金等」について学んだ。

中村氏はまず、「自社の電力の使用状況を把握することが大切。電気料金の仕組みを確認し、自社の実情にあった契約形態にすることで、電気料金を軽減できる可能性がある」と解説。

次いで、具体的な手法について、「①ストーブで沸かしたお湯の給湯への利用、②暖房と扇風機・

サーキュレーターの併用、③作業場の間仕切り等による必要な箇所だけの空調、④LED照明の採用、⑤電気温水器の電源は必要な時だけ入れる、⑥外光を利用した消灯、⑦掲示などによる節電の徹底などがある」と紹介した。

そして、「以上のような対策にも限度があるので、設備の導入等によって根本的解決を図ることも重要である。しかし、まだ新しい設備を敢えてエネルギー効率の良い設備に変えるのは本末転倒であり、更新の時期に変更していく形が望ましい。その際は、各種補助金を上手に活用してほしい。ただし、簡素化されつつあるとは言え、どれも手続きが煩雑なため、申請に係る人件費等も考慮に入れて判断する必要がある」と説明した。



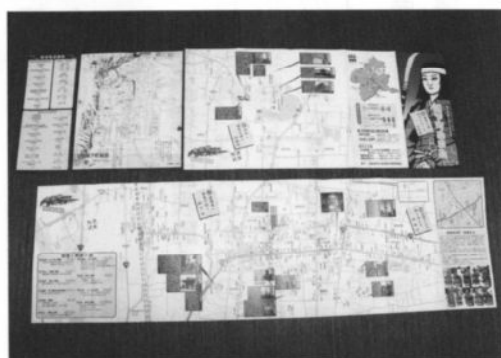
中村豪氏

LAW

まち歩きマップ作成

沼田市中の会商店街(振)

沼田市中の会商店街振興組合(中島庸一理事長、組合員27人)では、沼田城主の真田氏が商店街の礎となる町割りを行って400年になるのを記念し、マップ「城下町ぬまたを歩く」を作成した。マップは、沼田で観光ボランティアガイドを行う方々の意見も参考にしながら、「沼田公園周辺」と「まちなか周辺」の名所を紹介。また、「真田氏ゆかりの地巡り」「句碑・歌碑巡り」「街なかの文化財巡り」の3モデルコースも紹介し



フルカラーで見やすいマップ

ている。300年以上前の古地図と現在の地図の対比も面白く、「まちなか周辺」の地図では、食事場所やガソリンスタンド、駐車場などの位置が分かり易く示されており、初めて沼田市を訪れた方々に配慮した作りとなっている。

マップは、フルカラーで5000部作成。商店街や公共施設などで無料配布されている。折り畳むとちようどポケットに収まるサイズで、持ち歩きには大変便利。

競争激化する塾経営の

活路を探る

群馬学習塾(協)

群馬学習塾協同組合(野口眞光

理事長、組合員23人)では、12月9日、前橋市・音羽倶楽部において「予約でいっぱい塾の秘密」をテーマに研修会を開催した。

講師は、(株)教育法人親学社都麦出版代表取締役の鳥居実氏。鳥居氏は、学習塾は学校教育や家庭学習の補完的役割を果たしてきたが、対象となる子供の数は減少の一途をたどっており、「紙教材」ではなく「ネット教材」を使うジャストシステムやリクルートといった異業種が教育ビジネスへ進出している環境を説明。こうした塾経営の環境変化の中、改めて塾の本質、原理・原則を確認しながら関連する事例を紹介した。

塾は、成績・態度変容業であると語り、生徒の成績や態度の変化



鳥居講師



熱心に耳を傾ける参加者

を気付かせることで親も子供も塾に行くことの必要性を強く感じるようになる」と説明した。加えて、親に指導の中身を「見える化」することの重要性を説き、ネットを使って学習状況を配信するサービスをを行う塾の事例も紹介した。また、中小塾は専門化することで大手と競争しない道を模索することが大切であると説明し、大変人気を得ている元アナウンサーが運営する国語専門塾を紹介した。

現在、ゆとり教育の悪影響から極端に学力の低い子供が増えている、こうした子供たちを救済することも塾の役割の1つであると訴えた。